



6～9月の生活目標

協力して活動しよう



充実した、安全で楽しい夏休みを

新緑の季節から始まった1学期も、締めくくりの時期を迎えました。保護者の皆様には、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

この数ヶ月間で、子どもたちは心も体も大きく成長しました。新しい学年の生活に慣れ、体育大会などの行事や日々の学習を通して、友達と協力することの大切さを学びました。

明日からは、子どもたちにとって待ちに待った夏休みが始まります。学校を離れ、家庭や地域で過ごすこの長い休みは、教科書には載っていない「生きた学び」を体験する絶好のチャンスです。ぜひ、普段はできないようなお手伝いや、自然との触れ合い、読書などに挑戦してほしいと思います。

何よりも大切なのは、「自分の命は自分で守る」ことです。交通事故や水の事故には十分に気をつけ、規則正しい生活を心がけてください。

8月24日の始業式に、一回り大きくなった子どもたちの元気な笑顔に会えることを、教職員一同、楽しみにしています。

絵本と音楽の集い

みずばしょうクラブ（星置中学校区地域学校協働活動推進事業）の活動として、下記のとおり企画を開催いたします。参加は自由ですので、ぜひお気軽にお越しください。

日 時： 8月19日（水）13：00～14：00

場 所： 本校体育館

持ち物： 上靴

内 容： 絵本の読み聞かせと声楽・ピアノ演奏

出入口： 体育館横「地域開放玄関」

※参加を希望される方は、当日直接会場へお越しください。詳細は7月13日（月）配信のすぐーるをご覧ください。

2学期始業式

8月24日（月） 通常登校（8：10～8：20）

短縮4時間授業 給食あり

持ち物 上靴・給食セット

その他各学年だよりを参照

下 校 13：00頃

	曜	行	事
1	土		
2	日		
3	月		
4	火		
5	水		
6	木		
7	金		
8	土		
9	日		
10	月	夏季休校日	
11	火	山の日	
12	水	夏季休校日	
13	木	夏季休校日	
14	金	夏季休校日	
15	土		
16	日		
17	月		
18	火		
19	水	絵本と音楽の集い	
20	木		
21	金		
22	土		
23	日		
24	月	2学期始業式 教育実習開始（～9月18日） 全校短縮4時間授業（給食あり） PTA 朝の見守りボランティア⑩ 個人懇談（5-1）①	
25	火	全校4時間授業 SC⑨ PTA 朝の見守りボランティア⑪ 個人懇談（5-1）②	
26	水	PTA 朝の見守りボランティア⑫ 全校4時間授業 ALT 個人懇談（5-1）③	
27	木	全校4時間授業 ALT 6年 こころの劇場 個人懇談（5-1）④	
28	金	全校4時間授業 ALT 個人懇談（5-1）⑤	
29	土		
30	日		
31	月		

8月24日(月)～28日(金)は熱中症対策強化期間(サマータイム期間)として、**全校4時間授業(給食あり)**となります。下校は全学年13:15頃となります。

5年1組の個人懇談は1学期に行わず、8月24日(月)～28日(金)に延期しています。

「夏季休校日」のお知らせ

札幌市教育委員会では、昨今、全国的な課題となっている教職員の長時間勤務等への対応策として、夏休み期間中に「夏季休校日」の取組を実施しております。これに伴い、本校では、**8月10日(月)と12日(水)から14日(金)まで**を「夏季休校日」といたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、夏季休校日の取組につきましては、札幌市教育委員会 教職員課労務係(211-3853)にお問い合わせください。

有意義な夏休みにするために

1 豊かな体験と規律ある生活を

- 学年に応じて、趣味や特技など個性を生かした創意ある生活を送りましょう。
- 健康な体づくりに主体的に取り組み、規律ある生活を心掛けましょう。
- 家庭や地域における多様な活動や体験を通して豊かな心を育みましょう。
- 家庭学習は計画的に取り組みましょう。

2 生命の尊さを知り、事故防止を

☆海水浴場以外の海岸及び河川では、絶対に遊泳してはいけません。

(特に河川の河口付近では離岸流が発生する可能性があります、注意が必要です)

- 公園での遊び方や花火遊び等のルールやマナーを守り、危険な行動はとらないにしましょう。
- 外出する際には、校区内外を問わず「行き先」を伝え、保護者の許可を得てから外出しましょう。なお、子どもだけのゲーム場の利用は禁止されています。
- 不審者に遭遇した場合、適切な行動をとりましょう。「いのかのおすし」を確認しましょう。

【タブレット端末の利用について】

- 夏季休業中は学校で使用しているタブレット端末を家庭に持ち帰りますので、ぜひご活用ください。子どもたちには、家庭でも学校と同じようにルールを守って利用するように指導していますが、ご家庭でもお子様の活用状況をご確認ください。なお、夏休み中は、心の健康観察アプリ「シャボテンログ」への入力はしません。2学期より再開します。

万が一の事故や急な転校などがありましたら、学校までお知らせください。

またケガをして通院した場合、PTA 共済の対象となる場合がありますのでご相談ください。ケガをしてから3日目以降に通院したものが対象となります。

☆学校への連絡 (平日 8:10~16:40)
星置東小学校 TEL 011-694-7580

星置東小学校ホームページ

<https://www.hoshiokihigashi-e.sapporo-c.ed.jp/>

学校HP上に、学校での子どもたちの活動の様子やお便り等を掲載しています。



安全なインターネット利用のための

保護者向け啓発コラム



子どもが知らずに加害者に？ ネットでの言葉の責任 ～夏休み期間中は特に要注意！～

「うちの子がネットいじめの加害者に？」—そんなことはないと思いたい。しかし、SNS やチャットアプリが日常に溶け込んだ今、子どもが軽い気持ちで書き込んだ一言が、誰かを深く傷つけてしまうことがあります。悪意がなくても、結果的に加害者になってしまうケースは少なくありません。

ネット上では、顔が見えない分、言葉の重みが軽く感じられがちです。「冗談のつもりだった」「みんなが言っていたから」—そんな理由で投稿された言葉が、相手にとっては深刻な攻撃になることもあります。特に子どもは、言葉の影響力や相手の受け取り方を十分に理解していないことが多く、無意識のうちに加害行為に加担してしまうことがあります。

保護者としてできることは、まず「ネットの言葉にも責任がある」という意識を子どもに持たせることです。画面の向こうには感情を持った人がいること、そして一度発信した言葉は簡単には消せないことを、具体的な事例を交えて伝えると効果的です。

また、家庭での会話も重要です。「こんな投稿を見たけど、どう思う?」「もし友達が傷ついていたらどうする?」といった問いかけを通じて、子ども自身が考える力を育てましょう。禁止や監視だけではなく、対話を通じて価値観を共有することが、予防につながります。

ネットは便利で楽しい場所ですが、同時に「言葉の責任」が問われる場でもあります。子どもが知らずに誰かを傷つけないよう、保護者としてできることはたくさんあります。まずは今日、子どもと「ネットでの言葉」について話してみませんか。

(作成 札幌市教育委員会)

「トラブル防止」のために 学校からのお願い

これから始まる夏休み期間中は、子どもだけで過ごす時間が増え、デジタル機器を使用する時間も長くなる傾向があります。特に近年は、夏休み期間中のSNS等に絡むトラブルについて新学期に相談を受けるケースが見られます。各種デジタル機器は、ご家庭の責任のもとで、トラブルがないよう正しく使用することをご指導ください。お子様が安全に使用できるよう、保護者の方が一緒に使い方を確認するなど、見守りを心がけてください。多くのトラブルは小さなきっかけから始まります。未然に防ぐためにも、ご理解とご協力をお願いいたします。